

「モンスター社員」という言葉を聞いたことがある
でしょうか。人とのコミュニケーションが苦手で、
自分のことだけ考えて行動し、まわりに迷惑をか
けてしまう社員のことです。ここでは、そうしたモ
ンスター社員を三つのタイプに分け、その対策を
考えてみましょう。

一つめは、自分の力不足で仕事ができなかったにもかかわらず、それを人のせいにするタイプのモンスター社員です。そのことで注意されると逆ギレし、まわりの人にますます責任を押しつけていきます。

こうした社員には、自分の力で仕事が終わられるように細かく指示を出し、仕事中でも丁寧なケアが必要です。まじめな人が多いので、仕事のやり方をマスターし、自分の力でできるようになれば、周囲に当たることは少なくなるでしょう。

二つめは、自己中心的で人の気持ちに配慮できないタイプのモンスター社員です。このタイプは、人の悪口を言ったり相手を批判したりします。また、人が傷つくことを平気で口にし、人に共感することができません。

こうしたタイプのモンスター社員はプライドが高く、
本人も傷つきやすいことが多いので、反対に自
分が同じようにされたらどう思うのか、少しずつ理
解できるよう、周囲からの働きかけが必要です。

三つめは、言われたことを何でも悪く解釈し、人の善意が信じられないモンスター社員です。とくに自分にきびしい人が苦手で、少しでも批判されると、突然表情が変わり、攻撃的になります。

こうしたタイプへの対処法は、グループのなかに入れて、コミュニケーションを取る経験を増やすことです。人との接し方に慣れてくれば、人付き合いにたいする苦手意識が薄れ、人のよい面にも目が向くようになり、人を受け入れる気持ちが少しずつ芽生えていくでしょう。